

副鼻腔炎

50代 男性

副鼻腔炎とは・・・

副鼻腔炎（蓄膿症）は、風邪かぜのウイルスや細菌、アレルギーなどにより、副鼻腔の粘膜に炎症が起こることで発症します。風邪（ウイルスや細菌感染）やアレルギーなどがきっかけで鼻の中で炎症が起きると、鼻の粘膜が腫はれたり、ドロドロした鼻水が出てきたりします。この腫れや鼻水によって、副鼻腔と鼻の間にある通り道（自然口）がふさがると、副鼻腔から分泌物や異物を排泄できなくなり、鼻水や膿がたまってしまいます。こうして起こるのが副鼻腔炎（蓄膿症）です。

11月初旬、頭痛がして、頭がボヤける等の症状で病院受診。
1月に10日間入院の手術が必要との診断。
水素吸入で良くなればとご来店。
1週間で3回、 水素吸入4800ml/分
その翌週には、 週2回、そしてまた、週1回 と 来店が減少...
週に1回 と遠ざかるので、効果見られなかったのかと思いきや...
1回の吸入で効果実感。
1週間で、ほぼ症状消滅したそうです。
それで 結果、来店回数が減ったそうです。
1 2月末に 1月の手術前の検診に病院で診察。
医者が首を傾げながら、こんな事は考えられないけど・・・
何故か良くなってるので、手術の必要は無いですとの事。

水素吸入 2 4 00ml/分